

未来へバトンをつなぐマガジン——— 神奈川県印刷ニュース

KIN

KANAGAWA
INSATSU
NEWS



Happy Industry

2023 No.222

新春号

神奈川県印刷工業組合

改革に果敢に挑むなら今! 10年に1度の大チャンス!



巻頭言 | 令和5年 新年のご挨拶
神奈川県印刷工業組合 理事長 江森克治

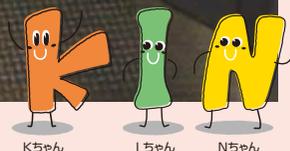
Report | 2022 全印工連フォーラム・
全印工連 CSR サミット報告

Report | 神奈川県印刷産業政治懇話会 発足

特別企画 | 組合員さんいらっしゃい Special Interview
株式会社コロラボ

支部だより | 湘南小田原支部 活動報告レポート

受表彰報告 | 神奈川県優秀技能者 表彰
株式会社野毛印刷社 小倉和啓氏



Kちゃん

Iちゃん

Nちゃん

KIN 公式キャラクター

cover photo 情報印刷株式会社

／ 巻頭言 ／

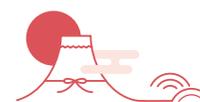
新年あけましておめでとうございます。新しい年をご一堂様お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中は当組合の諸事業に対し、ひとかたならぬご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。本年も何卒よろしく願い申し上げます。

2022年の組合事業は賀詞交歓会の中止から始まりはしたものの、次第に感染状況も落ち着き、これまで断念してきた事業を実行に移すことができました。特に神奈川県印刷産業政治懇話会の定期開催に向けて、はじめの一步が踏み出せたことは

小企業団体中央会等を通じて行政にも働きかけています。

組合員の皆さまにおかれましては、神奈川県工組と全印工連の両方のサービスを経営革新・業態変革のツールとして最大限ご活用いただき、印刷組合の価値を実感していただければと思っております。近年、当組合では組合員数の減少が続いています。全国的にも同様の傾向であり、時代の変化を考えればやむを得ないところもあるかとは思いますが、財政の悪化や事業規模の縮小は組合員の皆さまへ

令和5年 新年のご挨拶



神奈川県印刷工業組合 理事長
江森 克治



大きな成果となりました。目まぐるしい社会情勢の変化により、私たち中小企業だけでは解決できない課題が山積しています。今後も政治・行政との連携を密にし、地元神奈川の発展のためにも印刷産業が成長を続けられるように建設的な対話を継続していきたいと考えています。また2020年に新設した広報委員会も広報誌「KIN」の更なる充実など、多様化する経営ニーズに応えるべく精力的に情報発信に努めています。

全印工連でも、組合員間の受発注ならびに生産管理の効率化を実現するDXプラットフォームである「DX-PLAT」のサービスをスタートし、次世代型印刷産業へのリーディング機能を担っています。またAdobeの特別ライセンスプログラムにおける割引率の引き上げ、新たな介護共済制度のスタートなど、コスト削減や従業員満足度の向上に貢献する多彩な会員サービスもますます充実しています。業界団体としては日本で唯一のCSR認定制度の実績を活かし、価格だけで決めない入札制度“SR調達”のムーブメント作りにも精力的に取り組んでおり、自民党中小印刷産業振興議員連盟や中

のサービスの低下につながってしまいます。そして何より「業界」そのものが存続の危機に直面してしまいます。印刷業がひとつの「業界」として世間から認識されているということは、私たちの仕事にとって大きなアドバンテージになっているはずであり、その「業界」というアイデンティティを守っているのが印刷組合であるという現実を、私たちはもっと大切にしていける必要があると思っています。当組合では昨年に引き続き持続可能な組合づくり会議を設置し、印刷会社が減少していく時代にあっても持続可能な組合運営を目指して議論しています。私たちの組合のことですから、執行部だけでなく、組合員みんなで考えていければと思います。是非皆さまからもご意見をお寄せください。

ウクライナ戦争を引き合いに出すまでもなく、政治的にも経済的にも、そして温暖化の問題などを見ても、世界が変わる、まさにその瞬間に私たちは立ち会っています。同じ地域で同じ仕事を業とする仲間同士、しっかり連帯して激動の時代を乗り越えていきましょう。2023年も一歩前に！今年もよろしくお願いいたします。

「全印工連」の学んで 得するTV

ためになる情報がいっぱい 印カレ=印刷カレッジ

印カレの使い方!

組合員であれば、無料で視聴することが出来る印刷業界に特化した教育動画サイトを紹介します。

<https://printing-college.com>

初めの方へ

ログイン画面でメールアドレスとパスワードを入力の上、サイトへログインしてください。パスワードは全印工連からのメルマガに記載されていますので、そちらをご参照ください。もしくは、以下までお問合せ下さい。

<http://www.aj-pia.or.jp/inq/>

ヒント メルマガは月2～3回、各社の代表メールアドレスに届いているよ!

NEW 全印工連フォーラム

NEW CSRサミット

アドビ動画

その他印刷や経営マーケティングなども紹介

理事長「誌上」支部訪問

『江森理事長が皆さんに伝えたい事とは!』

KIN219号2・3Pの内容を動画で見よう!!

動画はこちらからアクセス!

<p>Contents</p> <p>01 巻頭言 / 理事長 江森 克治</p> <p>02 新年のご挨拶 (神奈川県知事・全印工連・中央会)</p> <p>05 2022全印工連フォーラム・全印工連CSRサミット報告 / 江森理事長・古木副理事長・荒井総務組織委員長・金子経営革新マーケティング委員長・石澤Happy Industry委員長・MC 小島広報副委員長</p> <p>07 神奈川県印刷産業政治懇話会発足 / 政治連携準備室長 中矢忠雄</p>	<p>08 組合員さんいらっしゃい! Special Interview / 株式会社 ココラポ特集</p> <p>10 支部だより湘南小田原支部活動報告レポート / イナダ五目釣り大会・親睦ゴルフコンペ・IGAS見学</p> <p>12 くみあい日誌 / 組合員の動き / 編集後記</p> <p>13 神奈川県優秀技能者 表彰</p>
---	---

表紙について

■ 題字ロゴ

KIN

「KIN」は親族、親類、一族、一門、同類の人、同質という意味を持つ。われわれ印刷業界・印刷会社の皆が、同じ境遇・社内外の繋がりをもっと大切に、業界として結束しようよ!という希望も込めました。

Kちゃん

Iちゃん

Nちゃん

■ KIN 公式キャラクター

神奈川県印刷ニュースの頭文字をとってKちゃん、Iちゃん、Nちゃんを制作。季節毎に色々な表情で表紙を飾り、神奈川県印刷ニュースを盛り上げます。

今回の表紙モデル

情報印刷株式会社

「コールドフォイル」加工が行える特殊印刷機の導入から、早10年以上が経過しました。今回の写真では特殊印刷機を“船”に、それを取り巻く若手スタッフたちを“船員”に見立てて撮影してみました。今後も若い力で、荒波に立ち向かってまいります。

いろいろなカタチ、いろいろな気持ちで 支え合う社会は、もっと輝ける

神奈川県知事 黒岩祐治



新年、明けましておめでとうございます。
今年は、昨年と同様、行動制限のない年始を迎えることができました。

現在、新型コロナウイルスは重症化リスクの低いオミクロン株が主流となっています。また、ワクチンの普及や治療薬の開発も進んでおり、新型コロナを取り巻く環境は変わりつつあります。

こうした中、昨年9月からは全国で「全数届出の見直し」が実施され、新型コロナ対策は新たな仕組みに移行しています。この見直しは、一般医療とのバランスを取りながら、新型コロナ対策に取り組んでいく「出口戦略」の第一歩として重要な意義を持つものです。

今後は、この新たな仕組みの下で、新型コロナとの共存を前提に「持続可能な医療提供体制」を構築していきたいと考えています。そして、県民、事業者の皆様のご協力をいただきながら、新型コロナ対策と社会経済活動との両立が図られるよう、しっかりと取り組んでまいります。

また、昨年は、県議会の議決をいただき、「神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例～ともに生きる社会を目指して～」を制定しました。

これまでの障害福祉は、障害者の「安全のために」という考えで支援が行われてきましたが、それは支援する側の目線によるものでした。そうではなくて、本来は当事者の目線に立った支援が必要なのではないのでしょうか。

それが、津久井やまゆり園事件から始まった「ともに生きる社会」を目指す流れの中で、私たちがたどり着いた結論でした。そして、県議会で全会一致で条例が成立したことは、障害福祉の世界においても、また県政運営においても歴史的な出来事だったと思っています。しかし、条例制定はゴールではありません。ここからがスタートです。今後は、この条例の内容を県民の皆様と共有するとともに、実効性のある取組を推進してまいります。

この条例を礎に、障害者も含めた県民、事業者、行政が連携し、一体となった取組を展開することで、「ともに生きる社会かながわ憲章」の実現につなげていきたいと考えています。

神奈川県印刷工業組合の皆様にとりまして、新しい年が笑顔あふれる明るい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



新年のご挨拶

全日本印刷工業組合連合会
会長 滝澤光正



明けましておめでとうございます。
旧年中は当連合会に格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げますとともに、本年も一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

昨年9月に名古屋にて開催いたしました「全印工連フォーラム」には、全国から300名を超える方々にお集まりいただき、全印工連事業をより一層ご理解いただくとともに全印工連の団結と協調、さらには将来の業界発展に向けての課題や方向性を再確認することが出来ました。これも偏に全国の印刷工業組合の役員、組合員、関連業界の皆さまのご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、昨年も新型コロナウイルスから解放されることはなく、ウクライナ情勢及び円安による原油や電気などのエネルギー価格の高騰、また、印刷用紙をはじめとする印刷主要諸資材の相次ぐ値上げと様々な価格高騰に翻弄された年でした。新型コロナに関しては、感染者数に変動はあるものの共生が進み、ウィズコロナが浸透してきたことを感じさせる年でもありました。

このような状況の中、私たち全印工連では、未来に向けての持続的な発展という大きな目標に向かって果敢なチャレンジに挑んでいるところです。新時代に

ふさわしい産業へと変貌するためには「令和の構造改善」を達成することが必要です。その一つの方策として、これまで着々と準備を進めてきた「DX-PLAT」の本格運用を昨年10月より開始しました。この「DX-PLAT」を活用することで、生産設備の稼働率向上と最適化、高度な品質や仕様、納期などを求められる仕事のコスト低減、受注業務や生産管理業務の合理化、そして、そこから新たな価値創出を実現し、さらには、蓄積されたデータを分析・活用することで事業領域の拡大と今以上にサプライチェーンの中で必要不可欠とされるための地位の確立と強化を目指してまいります。

また、グリーン購入法における再生紙の取扱いの改善活動、官公需における最低制限価格制度の導入推進や知的財産権保護など、私たち印刷産業の共通課題解決に向け引き続き全力を傾注する所存です。

全印工連は、本年も引き続き、ブランドスローガンである「Happy Industry 人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業」へと繋がる各種事業に取り組み、組合員各位とともに印刷産業の発展にむけ一層精進してまいります。

2023年が皆さまにとって明るく希望に満ち溢れた素晴らしい一年となりますよう心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。



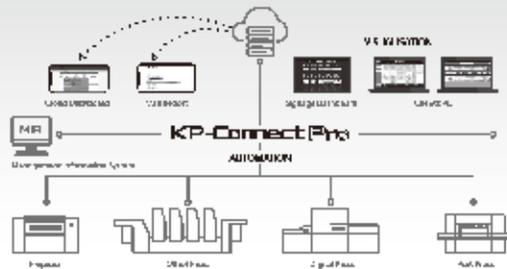
KOMORI



CONNECTED AUTOMATION

— 印刷DX 新しい世界への扉 —

「データの一元化」「見える化」「整列化」「自動化」



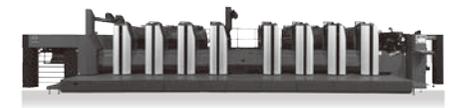
株式会社 小森コーポレーション
〒130-8666 東京都墨田区当業村 3-11-1 TEL.03-5606-7806
www.komori.com

小森システム・オートメーション
株式会社 小森コーポレーション
https://www.komorisolutions.com/ca/ja



RMGT970が
あなたのSDGsを
アシスト
Assist

人に優しい 地球に優しい 経営に優しい



RMGT リョービMHI
グラフィックテクノロジー株式会社

https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/

年頭のご挨拶

神奈川県中小企業団体中央会
会長 森 洋



会員並びに関係者の皆さま、明けましておめでとうございます。お健やかに令和5年の新春をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

長引く新型コロナウイルス感染症の影響で、中小・小規模事業者を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いておりますが、そうした中で昨年は、行動制限の緩和や各種消費喚起策等により、サービス消費を中心とする個人消費の回復が見られるなど、社会経済活動の正常化に向けた歩みも徐々に進みつつあることが感じられた一年でありました。

まだまだ予断は許せませんが、感染防止対策をしっかりと取りながら、社会・経済を回していく「ウィズコロナ」のステージに入っており、今後コロナ禍で傷んだ経済や社会の活性化が一層進むことが望まれます。

その一方で、昨年2月に勃発したロシアによるウクライナ侵攻は、物価や原油価格の大幅な高騰を加速させ、歴史的ともいえる円安の進行とも相まって中小・小規模事業者の経営に重大な影響を与えています。こうしたコスト増の販売価格への価格転嫁、本格化する実質無利子・無担保融資（ゼロゼロ融資）の返済、経営者の高齢化が進む中での「事業承継」など、中小・小規模事業者が直面する課題は多岐にわたっています。

今後、中小・小規模事業者が更に成長、発展していくためには、個々の自助努力に加えて、不足する経営資源の

相互活用を図り、新商品や新技術の共同開発、販路開拓を行うなど、共助と団結の力で経営課題の解決に取り組むことが不可欠であり、中小企業連携の意義はより一層強まってきております。

こうした中、本会では、地域経済の担い手である皆さまが、持続的な成長、発展に向けて、強固な経営基盤づくりや生産性の向上を図っていただけるよう、多様な連携グループの組織化支援を始め、新分野への事業転換や経営革新、円滑な事業承継、DXの活用による業務効率化への支援など、組合の更なる組織力の強化と経営改善に向けた「伴走型支援」を展開してまいりました。

新たな年を迎え、本会としても、引き続き皆さまと手を携え、皆さまの現場からの声をいただきながら、大きな時代の変化を見据えて、さまざまな課題に果敢に挑戦する中小・小規模事業者、そして組合等連携組織の皆さまを全力で応援していく所存であります。

会員の皆さまにおかれましても、より一層の「連携」と「団結」で様々な課題を乗り越え、組合や構成員企業の発展に向けて、ご奮闘を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆さまの昨年に変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとりまして、明るい希望に満ちた、更なる発展の年となりますことを心よりご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

Forum & Summit

2022全印工連フォーラム・全印工連CSRサミット報告

全印工連フォーラム並びにCSRサミットが9月29日、30日に愛知県名古屋にて開催されました。今回は出席されました江森理事長、古木副理事長、荒井総務組織委員長、石澤Happy Industry 委員長、金子経営革新マーケティング委員長の皆さんにお話をお聞きしたいと思います。

01 TALK 全印工連フォーラムについて
All Japan Federation of Printing Industry Associations Forum

小島MC

皆さんよろしくお祈りします。先ず江森理事長にお聞きしたいのですが、今回開催された全印工連フォーラムとはどのような会議なのでしょうか？



江森理事長

こちらこそよろしくお祈りします。今回の全印工連フォーラムは、2年に一度開催され、メインフォーラムおよび理事長会、各委員会、そして大懇親会というプログラムになっています。また開催地は東名阪持ち回りで、今年は名古屋で開催されました。メインフォーラムでは滝澤会長のメッセージのあと、DX-PLATのトライアルグループの代表が各グループの戦略や課題などについて議論するパネルディスカッションが催されました。

小島MC

2年ごとに開催されているのですね。



江森理事長

全印工連の全国規模のイベントは実に3年ぶりであって、あちらこちらで再会を喜ぶ光景が見られましたね。休憩時間やちょっとすれ違っただけでも貴重な情報交換ができる場所は、やはりリアル開催の醍醐味と感じました。

小島MC

ありがとうございます。次に、各委員会の発表についてお聞きしたいと思います。古木副理事長よりお願いします。



古木副理事長

私は教育研修委員会に出席してきました。教育研修委員会は、全国各地から選出された13名で構成されていて、2ヶ月に1回程度開かれます。全国から集まった熱量の高い委員との会議・交流は、多くの情報交換や勉強の場となっています。今回はオブザーバーが26名も参加し、計40名で委員会が開かれました。多くのオブザーバーに教育研修委員会の活動をアピールする良い機会となったと思います。翌日は視察があり、岐阜県関市にある協同印刷株式会社様の工場見学へ行きました。

小島MC

次は初参加の金子経営革新マーケティング委員長お願いします。



金子委員長

私は経営革新マーケティング委員会にオブザーバー参加させていただきました。印象に残ったのは、デジタル化によるペーパーレス化が進んでいる中、私たち印刷産業は決してデジタル化に抗うわけではなく、これを追い風に新しい産業へと変化（DX: デジタルトランスフォーメーション）をしていく必要があります、それを実現していくためのシステム・基盤がDX-PLATだと感じ、そのステップにも可能性を感じました。

小島MC

それは貴重な情報ですね！続いて石澤Happy Industry委員長お願いします。



モトヤイメージキャラ 琴音 愛

MOTOYA

豊富なラインナップのモトヤ書体が使用可能！
これからリリースされる新書体も
年会費だけですべて使用可能です。

LET'S
LEADING EDGE TYPE SOLUTION

お問合せは
045-322-3371へ

株式会社 **モトヤ** 横浜支社 〒221-0841 横浜市神奈川区松本町 3-21-15
http://www.motoya.co.jp



石澤委員長

私は組織共済委員会に出席しました。生命共済制度の加入促進の為の会議でした。共済収入は全印工連の屋台骨になっているので生命共済の担当保険会社と一緒に共済のキャンペーン活動をしてほしい旨の依頼事項を受けました。共済キャンペーン表彰や組合員台帳の回収率の目標(100%)など全国で統一の目標をもって活動している事が今まで知らなかった事なので印象に残りました。ちなみに関東甲信越静地区は72.1%の回収率(神奈川67.1%)でした。

02 TALK CSRサミットについて CSR SUMMIT 2022

小島MC

ありがとうございます。さて荒井総務組織委員長には前日に開催されましたCSRサミットについてお聞きしたいと思います。



荒井委員長

テーマは「SDGsを企業経営にどう生かすか〜地域のありたい未来にしていこうために〜」。最初に亀井善太郎氏(PHP総研主席研究員、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科特任教授)による基調講演のあと、我々が江森克治CSR推進委員会副委員長をコーディネーターとしてのパネルディスカッションが行われました。パネリストには、自治体・企業・学校・印刷業界と異なる方々(愛知県の片岡氏、地元上場企業(株)アイシンの羽根氏、地元南陽高等学校Nanyo Company部顧問の加藤氏、部長の清水氏、愛知県工組理事長の鳥原氏)が登壇し、地域連携の絆を深める貴重な機会となりました。後半は、影山氏(横浜市立大学国際教養学部教授)による「SDGsの視点から見た企業選び」とCSR推進委員会、和歌山県工組の白子氏による和歌山県のSR調達事例を元にした「行政の調達が社会を変える! SR調達の可能性と課題」の2つの分科会が実施されました。



江森理事長

そうそう愛知県立南陽高校の生徒もパネリストとして登壇し、SDGsの取り組みについて話してくれました。高校生とは思えない、取り組みのレ

ベル、意識の高さに感服しました。

小島MC

なるほど、それは参加しないと聞けないお話でしたね。最後に感想を一言ずつお願いします。



石澤委員長

旧来の請負型製造業から脱却した新しい成長産業への模索や働き方改革への取り組み等、全国に共通の課題を持つ仲間等と一緒に会して学ぶことはとても刺激と励みになりました。



金子委員長

難しい話もたくさんありましたが、各工組を超えて交流が出来るのが一番のメリットかと思います。人と人とのつながりがあることによって、お仕事も生まれるモノだと思います。



荒井委員長

とにかく150名近くの参加者で開催できたのが素晴らしい。非常に内容が濃く、各社が今後、より理解を深めて成長のために力を入れて取り組むポイントが満載のとても有用なサミットだったと思います。

小島MC

オフはどうでしたか?



古木副理事長

刃物の町(関市)の観光と鵜飼による鮎料理に舌鼓を打つという楽しみもあり、また、深夜まで各委員と語り合う充実した時間を過ごせました。

小島MC

江森理事長、まとめをお願いします。



江森理事長

同じ印刷会社としてがんばっている全国の仲間と出会い、直接情報交換できることは、地元では得られない価値のある経験になると思います。来年は広島で全国印刷文化典が開催されます。一緒においしい広島焼きを食べに行きましょう!

小島MC

来年は広島ですね! 皆で参加しましょう! 皆さんありがとうございます。

Report

神奈川県印刷産業政治懇話会発足

神奈川県印刷工業組合 政治連携準備室長 中矢 忠雄

懸案でありました神奈川県印刷産業政治懇話会が、このほど発足の運びとなりました。

ご参加くださいました神奈川県議会議員は、自由民主党7名・公明党1名・立憲民主党8名合わせて16名の方々です。

その発会式ともいべき第1回会合が、去る10月14日(金)18時より、ロイヤルホールにて開催され、メンバーのうち、13名の議員の方々がご参集下さいました。

業界側からは、当組合7名、(一社)日本グラフィックサービス工業会神奈川県支部7名が参加、まずは自己紹介から始まり、印刷業界情報の共有、議員の方々と業界側との交流へと続きました。江森理事長のお考え通りのスタートが切れたと思います。



現在だからこそ神奈川の印刷人は政治をもっと深く知り、しっかり参加することが必要であり、この会の目的でもあります。

政治家、業界人が一堂に会しての交流及び懇親は、とても楽しくもあり、1月に予定された次回がさらに楽しみになりそうな集いになりました。

神奈川県印刷産業政治懇話会 名簿 (神奈川県議会議員)

自由民主党

- 加藤 元弥 議員(横浜市西区)
- 藤代 優也 議員(大和市)
- 田中徳一郎 議員(川崎市幸区)
- 市川 和広 議員(藤沢市)
- 小澤 良央 議員(小田原市)
- 石川 巧 議員(三浦市)

- 山口美津夫 議員(相模原市緑区)

公明党

- 鈴木 秀志 議員(横浜市鶴見区)

立憲民主党

- 松崎 淳 議員(横浜市金沢区)
- 青山 圭一 議員(川崎市多摩区)
- 小林 大介 議員(相模原市南区)

- 米村 和彦 議員(平塚市)

- 脇 れい子 議員(藤沢市)

- 市川 智志 議員(横浜市磯子区)

- 望月 聖子 議員(横浜市保土ヶ谷区)

- 飯野 真毅 議員(鎌倉市)

明日への健康 安心の印刷けんぽ

全国印刷工業健康保険組合

郵便番号 104-8250 東京都中央区新川 1-5-13
Tel 03(3551)9301 Fax 03(3555)3089
URL <http://www.insatukenpo.or.jp>

印刷健保は、中小印刷産業に携わる被保険者とそのご家族の医療のセーフティネットとして、また、皆さんの健康を守ることを第一に考え、健康づくり支援事業に積極的に取り組んでいます。

組合員さんいらっしゃい！

Special Interview



新社名のロゴ



様々な自社発信発行物

組合員拡大担当として、「今回も！」外へ出て取材をしてきました。突撃取材第4回は我々が江森理事長の会社「株式会社ココラボ(旧 株式会社協進印刷)」へ行ってきました。当日は代表取締役 江森克治(現理事長)さん、竹見さん(広報委員会)のお二人に話を伺いました。コロナ禍の今、なぜ社名を変えたのか？目的は？どのようにして？果たしてクライアントや社員に受け入れられたのか？いろいろ聞いてみました。尚、当日は武井広報委員長、萩原事務局長、そして飛び入り参加の古木副理事長もいっしょに伺いました！
広報委員会 組合員拡大担当 上原 健一

06 // 横浜北支部

株式会社ココラボ
代表取締役 江森克治 (55歳)



※左から江森社長、経理の真島さん、営業の竹見さん

Q | 社名変更に至った理由をお願いします。

江森社長

社名変更は5年程前より考えていて、私の当初予定では2年後でしたが、コロナ禍で時代が大きく進んだと感じ今回思い切って変更しました。

全国青年印刷人協議会に出向していた頃に、「印刷」に代わる産業名称を考えていました。当時より印刷会社は「印刷」以外の仕事もしていたのでローマ字の「INSATSU」という言葉で表現しました。これからの印刷業界がプリントだけでは無い、様々な仕事に取り組む総称としていけたらという思いがありました。もちろん製造業としての「印刷」もその中にあります。但し「印刷」という言葉のイメージを変えるにはまだまだ時間が掛かると感じています。ちなみに新社名「ココラボ」は造語で「コミュニティ & コラボレーション」を表しています。



Q | 従業員の反応は？

江森社長

実は「ココラボ」という名称は、以前からWEBマガジンにブランド名として使っていましたので、それが緩やかなフェードインとして機能し社内では特に違和感は無かったと思います。

竹見さん

業務内容とマッチしてかえってやりやすくなりました。またクライアントからは「やはり実現されましたね。」という評価を頂いています。

Q | コンセプトは？

江森社長

当社としては、サステナビリティを中心に据え、①メディア事業、②サステナブルな商品(紙ファイル等)開発、③コンサルティング、を事業の3本柱として進めています。

大切なことは「社会貢献」と「自社の課題解決」がひとつになることであると考えています。

現在ココラボが「印刷製造」にかけている時間は、3年前に比べ半分以下になっています。

今後「印刷」自体は残っていくと思いますが、市場としては小さくなるでしょう。「印刷」を中心にして

付帯サービスを行うとなると、印刷市場が小さくなるので、付帯サービスも小さくなります。私たちは今後「印刷」が無くても成長して行ける仕事をしていかなければなりません。「印刷」中心だと、「印刷」ありきとなり、印刷をしてからの付帯サービスも無くなってしまいます。核である「印刷」が小さくなくても、周りの付帯部分が大きくなる事をしていかなければなりません。入口を「印刷」にするのでは無く、様々な「課題を解決する会社」でありたいと思います。

わせて行くことが一番大切だと思います。教育や福祉など、地域社会の中で課題感の大きい分野での課題解決を事業化していけるように取り組んでいきたいと思っています。

昔「印刷」は社会課題でしたが、今は「印刷」が既に課題では無くなり、新たな課題が出てきています。そこを見つけ出し、一緒になって解決に導くことこそ企業の使命だと思います。

本日はありがとうございました。



Q | 今後について

江森社長

子どもの教育については一番大事なことではないかと思い、当社は学校と一緒に「出前授業」や「はまっ子未来カンパニープロジェクト」などに関わって来ました。こういった切り口で社会貢献と自社事業をつなぎ合

取材を終えて

上原常務理事 ▶



こんなにも社名変更はスムーズに行くものなのだと思います。しかしそれは、長い間に積み上げてきた仕事の結果、知らないうちにそうなっていたようです。印刷業界の変化は、目まぐるしく変わって来ましたが、現在も今までよりも早いスピードで変わっています。これは、我々を取り巻く環境の変化でもあります。印刷業は受注産業として、お客様の要望に常に応えてきました。当たり前のことですが、技術の変化のスピードと顧客要望に上手く対応出来た企業のモデルケースであると思いました。

武井編集長 ▶



「社名変更は必然だった」と話を聞いての第一印象でした。江森社長の思いや考え方を社員の竹見さんや真島さんは、深く理解されて仕事をしているのだろうと思いました。それがとても良いチームワークに繋がっていて羨ましさも感じました。

活動をお知らせ

支部だより

湘南小田原支部
活動報告レポートEVENT
01 湘南小田原支部親睦 イナダ五目釣り大会報告
2022年10月1日 参加者11名

場所 腰越港 釣船 喜久丸
釣り場 鎌倉由比ヶ浜沖から茅ヶ崎えぼし沖

新型コロナウイルス感染拡大で3年ぶりの釣り大会でした。

参加者全員、魚は釣れましたが3年のブランクがあると、釣り方を忘れてしまう人も何人かいらっしゃいました。

三浦幹事の企画と腕前で、とても面白い釣り大会ができ、皆さん1日、楽しく釣りと表彰式ができ有意義な釣り大会でした。(小野)



鎌倉由比ヶ浜沖から見た江の島



Champion

(有)みうら印刷 三浦光雄様



3rd place

(株)吉本洋紙店 藤村貴志様

支部長が貰っているように写っていますが、渡し終える前にシャッターを押してしまったカメラマンの腕前です。



Second place

船を上げてからが大変な幹事！魚の測量、順位決め、てんてこ舞の三浦幹事！でも準優勝！



Lucky Prize

(有)中島印刷 中島副支部長

文化堂印刷(株) 上野さん
イナダゲット(有)湘南グッド 小澤さん
カンパチゲット

- 優勝
(有)みうら印刷 三浦光雄様
コシヒカリ20kgとモトヤ様よりビール1箱
- 準優勝
(有)みうら印刷 三浦一雄様
コシヒカリ20kgと吉本洋紙店様より
トイレトペーパー1年分
- 3位
(株)吉本洋紙店 藤村貴志様
コシヒカリ20kg
- 7位ラッキー賞
中島副支部長
コシヒカリ10kgと桔梗屋紙商様より
トイレトペーパー1年分

EVENT
02 湘南小田原支部親睦 ゴルフコンペ
2022年11月19日 参加者3組10名

湘南小田原支部親睦ゴルフコンペが11月19日(土)秦野市の東京カントリーにて3組10名の参加で開催されました。当日は富士山もくっきりと見える秋晴れの中、絶好のゴルフ日和となり、各自、優勝を目指しながらも、親睦を深め楽しい一日を過ごすことが出来ました。ご参加いただいた方に感謝申し上げます。(中島)



成績は次の通りとなりました。

- 優勝 鈴木幸子さん (株)アシスト
- 準優勝 花井孝行さん (株)キングコーポレーション
- 3位 小沢和隆さん (有)湘南グッド

▶優勝者の(株)アシスト鈴木さん、スタート前のパター練習。直前練習結果に出ましたね。

EVENT
03 IGAS見学 & 横浜中華街重慶飯店にて懇親会
2022年11月26日 参加者14名

湘南小田原支部は神奈川県の中核エリアですので、集合も大変です。

秦野駅スタート→平塚駅乗車→藤沢駅乗車→いざ東京ビッグサイトにてIGAS見学→横浜中華街懇親会後電車組とバス組別れる→藤沢駅下車→平塚駅下車→秦野駅下車終了。

組合員の中にはIGAS見学も生まれて初めて、とか、生まれて初めて横浜中華街に来ました。との声を聞き、チョットビックリ。その声を聞き、今後もイベントを開催しながら組合員の本音を聞かないと行けないなと感じました。



追伸

今期このイベントを開催できたのは、「湘南小田原支部を元気にしよう！」と新型コロナウイルス感染拡大で止まった経済を零細企業の有志が深夜まで話し合い、復活させたイベントです。有志、役員、大変な時期に幹事を引き受けてくださった方が居たお陰で開催できています。

湘南小田原支部長から協力してくださった皆様に一言、有り難うございます。年明けのイベントに向けて更なる協力をお願い申し上げます。(小野)

くみあい日誌

10月 1日	湘南小田原支部	イナダ釣り大会
10月 1日	全国印刷緑友会	ウェスタ川越
10月1・2日	(全)教育研修委員会・会社見学	岐阜県関市 協同印刷(株)
10月 6日	広報委員会	組合会議室
10月12日	Happy Industry委員会	組合会議室
10月14日	2022年度版組合員名簿発行	
10月14日	神奈川県印刷産業政治懇話会	ロイヤルホールヨコハマ
10月20日	神奈川印刷ニュース編集会議	組合会議室
10月24日	(全)カーボンニュートラルPT	W
11月 7日	自民党横浜市連 感謝の集い	横浜ベイホテル東急
11月 9日	(全)第3回産業戦略デザイン室	日本印刷会館
11月 9日	(全)SDGsセミナー	日本印刷会館
11月10日	三役会	組合会議室
11月11日	(全)第3回教育研修委員会・会社見学	石川県印刷会館・金沢市 田中昭文堂印刷(株)

11月17日	(全)常任役員会・理事会・全印政連勉強会・議員との交流会	グランドアーク半蔵門
11月18日	(全)第3回CSR推進委員会	日本印刷会館
11月19日	湘南小田原支部親睦ゴルフコンペ	東京カントリー倶楽部
11月25日	第3回持続可能な組合づくり会議	組合会議室
11月25日	理事会	(株)岩井会議室
11月26日	湘南小田原支部IGAS2022見学会・夕食会	東京ビッグサイト・重慶飯店
11月26日	全国青年印刷人協議会	
	関東甲信越静岡ブロック協議会	甲府商工会議所
12月 8日	(全)第4回産業戦略デザイン室	日本印刷会館
12月13日	Happy Industry委員会	組合会議室
12月15日	支部長(常務理事)会	組合会議室
12月19日	湘北支部忘年会	

● 経営革新マーケティング委員会
● Happy Industry 委員会
● 総務組織委員会
● 広報委員会

／ 組 / 合 / 員 / の / 動 / き /

代表者変更

- 横浜中央支部 (株)神奈川新聞社クロスメディア営業局 局次長兼出版メディア部長 土岐邦彦

訃 報

- 湘北支部 石川澄子様 92歳 令和4年10月28日逝去 大塚印刷(株)社長 ご母堂
- 湘北支部 山田 勝様 85歳 令和4年11月18日逝去 (有)浅間山印刷社長

脱 退

- 横浜中央支部 (株)弘文社
- 横浜横須賀支部 (株)ワールドフジ
- ◆ 2022年度版組合員名簿の訂正 30頁 湘南小田原支部 (株)さんこうどう ホームページアドレス <https://www.sankodo.net> 令和4年11月25日現在 156社

新春号 編集後記

新年おめでとうございます。

昨年末にはサッカーの世界カップが開催され、日本代表の奮戦も記憶に新しいところですが、多くの方が寝不足だったのではないのでしょうか。かくいう私も決勝戦は最後まで観戦し、寝不足の中これを書いています。

さて今回のKIN新春号では、昨年秋に開催されました全印工連フォーラムについて出席された皆さんにお話を聞いたり、江森理事長の株式会社コロバさんにお邪魔してお話を聞いたりすることができました。どれも皆さんが気になっていたお話だったのではない

でしょうか。

また、湘南小田原支部さんの支部だよりは、楽しさ満載の写真を提供していただき、多くの組合員さんが、ぜひ次は自分の支部でも開催してほしいと感じたことと思います。

1月18日には組合主催の新年賀詞交換会も開催されますので、そこでも組合員・会員同士の交流の場として、また新たな情報収集の場として皆さんにお会いできるの楽しみに、本年もよろしくお願いいたします。

私は3月の野球WBCを楽しみに、寝だめをしたいと思えます。おやすみなさい。(広報副委員長 小島 正人)



株式会社野毛印刷社 小倉和啓氏 神奈川県優秀技能者表彰



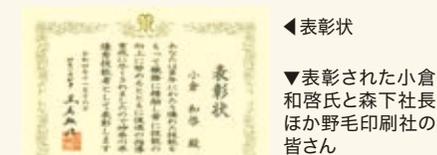
神奈川県では、広く社会一般に、技能尊重風を醸成し、技能者の地位の向上および技能習得意欲の高揚を図ることを目的として、毎年、優れた技術・技能をお持ちの県内の技能者の方を表彰しています。

令和4年度、オフセット印刷作業員として当組合から推薦した(株)野毛印刷社福浦工場の小倉和啓氏(53)が、優秀技能者表彰受彰の栄誉に輝きました。

この表彰は、優れた技能を有し、その技能に関係する職業に10年以上従事している、年齢30歳以上の方で、

- 勤務成績、日常行為等において他の技能者の方の模範と認められる方
- その方の有する技能に関して、後進技能者の指導育成に尽力した方、または工夫改善等によって生産性の向上に寄与した方で、その功績が顕著であると認められた方

に、授与されるものです。表彰式は、11月16日(水)、神奈川県立音楽堂で執り行われました。



◀表彰状

▼表彰された小倉和啓氏と森下社長ほか野毛印刷社の皆さん



Aflac がん保険 集団扱いのご案内

No.1 アフラック がん保険・医療保険 保有契約件数 令和3年版 インシュアランス生命保険統計号

- ◆がん保険を割安な団体(集団)保険料でご案内いたします。
- ◆ご契約者様が「神奈川県印刷工業組合」の会員様であれば、配偶者様、お子様など二親等以内の方も保障の対象となります。

＼ お気軽にお問い合わせください！ ／

【募集代理店：株式会社トータル保険サービス】

☎ 0120-307-024 (受付10～15時 土日祝除く)

【WEBからも資料請求ができます！】

📱 <https://m.webby.aflac.co.jp/hp01/kanagawapia>

携帯・スマートフォンはこちらから▶▶

<募集代理店(お問合せ先)>
株式会社トータル保険サービス 団体営業推進部 担当:望月
〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン23F
TEL:0120-307-024(平日10-15時、土日祝日除く)
FAX:0120-057-018

<引受保険会社>
アフラック 東京第一法人営業部
〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-6-1 丸の内センタービル19F
TEL:03-3344-2894



神奈川県印刷工業組合の

総合設備補償制度

①設備の修理代(実額)と見舞金(修理代の10%)
 印刷機械・空調など

②経営者のケガの補償
 死亡・後遺障害最高500万円・入院5,000円・通院3,000円

③従業員の労災上乗せ補償
 死亡・後遺障害最高300万円・入院3,000円・通院2,000円

業界における様々なリスクを包括的に補償します



《 機械事故保険金 高額支払事例 》

- ◆何度もコンプレッサーの入電をした際、過電流が発生し基盤・レールを損傷 ⇒ 2,892,240円
- ◆用紙が重なって機械内に入り、破損した爪が渡し胴、圧胴に食い込んだ ⇒ 2,361,282円
- ◆ブラケット自動洗浄中操作ミスによりカイト、ブラケット、CDグリッパーを破損 ⇒ 2,207,622円
- ◆湿水ボトルを落下させて、機械を破損 ⇒ 1,712,260円
- ◆シャッターが勢いよく降下した際に接地時の反動でシャッターを破損 ⇒ 1,677,730円

従業員のみなさまへ … 自動車保険・火災保険・生命保険 等々
 ※ご家族の保険計画をお気軽にご相談ください



株式会社バリュー・エージェント

横浜市南区宮元町1-21-15

TEL:045-716-0002 FAX:045-716-0005

2021年9月承認 B21-21002934